

2024年 3月 10日

2023年度「自立援助ホーム支援助成」事業実施報告書

団体名 社会福祉法人スマイルの仲間たち
ホーム名 自立援助ホーム クリの家
代表者・役職名 氏名 施設長 村田 要

▼報告書の扱い、および記入にあたっての注意点

この報告書(精算報告書以外)は、ホームページなどで公開する予定ですので、広く読まれることを想定してご記入ください。また、編集段階で、表記・表現等を事務局で編集する場合がありますので、あらかじめご了承ください。語尾の表現は「です・ます」調をお願いします。報告書に掲載するため活動の内容がよくわかる写真(2枚程度。写真の肖像権問題がないものの提出をお願い致します)を添付して下さい。

1. 申請事業の名称

すきま風を遮断して暖かい家にする為のリフォーム工事

2. 自立援助ホームの概要(創設の経緯、創設時期=法人で、法人化前に任意団体での活動がある場合、その段階からご記入ください。会員数など。180文字程度まで)

2008年2月NPO法人スマイルの仲間たち設立認可。同年4月NPO法人スマイルの仲間たち自立援助ホーム クリの家運営開始。2022年3月社会福祉法人スマイルの仲間たち設立認可。4月社会福祉法人スマイルの仲間たち 自立援助ホームクリの家運営開始。

3. プロジェクトの目的とその背景(※応募申請書に記載のものでも可) 250文字程度まで

ダイニングは、冬は寒すぎて、なかなか集まってゆっくりと過ごすことができないのが現状です。なんとかすきま風を減らして、少しの暖房でも集まってゆっくりと過ごせるようにしていきたい

4. プロジェクトの内容(※当初予定と変更がない場合は、応募申請書に記載のものでも可) 300文字程度まで

リビング、台所、事務所、2か所のトイレに敷きリノリウム。
リビング用3畳用電気カーペット2枚。ダイニング用1畳用カーペット3枚。
電気ストーブ2台。

5. プロジェクトの実施で得られた「結果」(OUTPUT。実施回数や参加者数など)、「成果」(OUTCOME。事業によって生まれた直接的な変化)、「社会的な変化」(IMPACT。事業が社会に与えた影響)などの『効果』 300文字程度まで

床のすき間から吹き上がってくる冷風で、いくら温めても温まった気がしない冬を何度も越してきましたが、この冬は、だいぶ違っていました。リビング、台所、事務所トイレ2ヶ所にリノリウムをキッチリと敷いたことで、冷気がかなり遮断されたようです。そこにホットカーペットと電気ストーブで、今まで温まるまでに時間がかかって大変だったのに比べると、冷えた部屋でもスイッチを入れるとすぐに温まっていく感触があり、ほっとします。今年は「寒いよ。なんとかしてよ!」という苦情は、まだ聞いていません。本当にありがとうございました。

6. プロジェクト実施にあたっての課題、今後の展望など 300文字まで

リフォーム工事から暖房器具購入への変更となりましたが、素早く対応していただき今冬にしっかりと間に合わせることができ感謝申し上げます。助成していただいた額よりは少なくなりましたが、とても満足できる結果となっています。本当にありがとうございました。
リフォーム工事は、予想していたものより、かなりしっかりした計画が必要な事が分かって来ましたが、今後、どうしていか理事会に投げかけて検討していきたいと思っております。また、お願いすることになるかもしれません。引き続きよろしくお願ひいたします。

7. 参考資料: プロジェクトで作成したチラシ、パンフレットやマスコミで紹介された記事等の現物またはコピー、活動状況の写真などを、“必ず”、別途、ご提供ください。

